

## 解 答

1 実験方法：全体の重さをはかる。

食塩水は、ミョウバン水よう液より軽い。

実験方法：水よう液の温度を20℃まで下げる。

食塩水は、ほとんど結晶が出てこないが、ミョウバン水よう液では結晶が多く出てくる。

実験方法：蒸発皿にとった水よう液の水を蒸発させて、出てきた結晶をけんび鏡で調べる。

食塩水は、出てきた結晶は立方体の形をしている。

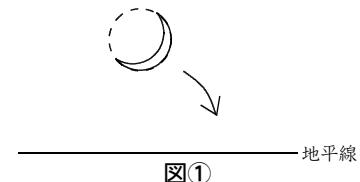
2 1 ウ

2 ア 理由：満月に近い月が南中する前で、南東の空が明るいから。

3 曆① ア 曆② ウ 曆③ イ

4 (1) ア (2) イ (3) イ (4) ア

5 方角 西 図 右図①



3 1 右図②

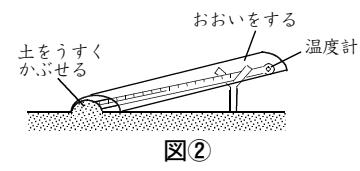
2 (1) ア (2) ア (3) 地面 (4) 空気

4 1 葉の緑色をのぞいて、ヨウ素液による色の変化を観察しやすくするため。

2 イ 日光をあてる前の状態で、葉にでんぶんがふくまれているか調べる。

ウ 葉ででんぶんがつくられるためには日光が必要かどうかを調べる。

3 糖 4 師管 5 道管 6 蒸散



5 1 右図③

2 イ

3 (1) 磁石Aの磁力が失われて磁石Bにくっつかなくなるので、磁石Bはばねに引かれてスイッチが切れる。

(2) 温度が下がると、磁石Aを構成する小さな磁石の向きがそろう。磁石Bによって磁石AのS極とN極が元にもどる。

4 地磁気の北極

